

# 「まちの顔」愛称募集

【問合せ先】  
みらい創造課都市再生室 (☎ 22-3101)

市では、中心市街地の活性化に向けて、新たな「まちの顔」となる公園（県立新発田病院跡地）、新市庁舎、新発田駅前複合施設の整備を進めています。平成28年度にオープンを予定している「まちの顔」が、多くの方にとって身近で親しみのあるものになるよう、この3施設の愛称を募集します。

## 【募集概要】

応募資格 市内在住または在勤・在学の方  
募集内容 各施設のイメージを表現した、誰もがわかりやすく親しみやすい愛称を募集

### 応募方法

① 応募用紙による応募  
応募用紙に必要事項を記入し、応募箱へ投かんしてください。応募用紙と応募箱は、市本庁舎、各支

所、地域整備庁舎、まちの駅、生涯学習センター、市立図書館、地域交流センター、いきいき館に設置してあります。

### ② インターネットによる応募

市ホームページの電子申請または二次元バーコードから応募してください。応募締切 8月16日 ⑩ 選考・発表方法 選考会を開催し、各施設の愛称を決

定します。選考結果は、採用された方に直接お知らせするほか、「広報しばた」や市ホームページなどで発表する予定です

※採用された方には、記念式典などへの参加をお願いする場合があります。

賞品 施設ごとに採用された愛称の応募者に、表彰状と副賞（図書カード1万円分）を贈呈

その他 愛称は1施設から応募可能です。1人で何件でも応募できます。また、未発表でオリジナルのものに限りません。なお、採用された愛称の諸権利は、市に帰属するものとします

詳しくは、市ホームページまたは応募用紙裏面の応募要項をご覧ください。か、お問い合わせください。



▲ 応募用の二次元バーコード



## しばたの「目」歴史・文化ゾーン

【公園（県立新発田病院跡地）】

- 平成28年4月オープン予定
- ▼ 歴史に彩られた、市民生活の賑わいと安らぎの拠点
- ▼ 子どもから高齢者まで、誰もが活用できる憩いの場
- ▼ 新発田城の景観・環境と調和した公園
- ▼ 防災機能を備えた中心市街地の公園

## しばたの「鼻」公共サービスゾーン

【新市庁舎】

- 平成29年1月開庁予定
- ▼ 周辺商店街との連携により、中心市街地の核となる庁舎
- ▼ アーケード～庁舎～駐車場へと通り抜けできる公共空間
- ▼ 窓口・議場・執務室の3層構成
- ▼ イベントなどにも使える半屋内の広場
- ▼ 地震に強く、災害対策本部機能を備えた防災拠点



## しばたの「口」情報発信ゾーン

【新発田駅前複合施設】

- 平成28年4月以降、順次民間施設がオープン予定
- 平成28年7月、行政施設がオープン予定
- ▼ 行政施設と民間施設を合わせた愛称
- ▼ 図書館やこどもセンター、キッチンスタジオなどで構成する行政施設
- ▼ 市観光案内所やコンビニエンスストアなどで構成する民間施設
- ▼ JR新発田駅前に立地する情報発信の場
- ▼ 「人が行き交いにぎわいあふれるまちづくり」の拠点



## 新発田駅前複合施設のサポーターを募集します

■ 申込み先・問合せ先 〓 みらい創造課都市再生室 (☎ 22-3101、FAX 22-3110)

新発田駅前複合施設では、日々の施設業務やイベントを、市の職員とボランティアによるサポーターで構成する組織とで運営していくことを目指しています。そこで、次のとおりサポーターを募集します。

応募資格 18歳以上で、サポート組織立ち上げのための研修会（全8回を予定）に参加できる方（研修会終了後も、サポーターとして活動できる方）

申込方法 7月31日 ⑩までに、電話またはファックスで、住所、氏名、電話番号をお知らせください

【第1回研修会】  
とき 8月2日 ⑩ 午前10時～11時30分  
ところ 地域交流セン



▲ こどもセンターのイメージ

ターあおり館屋内広場 ※2回目以降の日程や会場は、後日、参加者にお知らせします（月1回程度を予定）。

【平成28年度以降の活動】

- ▼ 図書館やこどもセンター、キッチンスタジオ、多目的室などの企画・運営サポート
- ▼ 複合施設の催しの企画・運営サポート